

プッドルン パチャラポン PHUTRUNG Phacharaporn



人と人の交流を促進する空間デザイン

Spatial design promotes interaction and activities between people in public spaces

3Dパース:SketchUp、Vray 模型:スチレンボード、紙

人と人の交流を促進する空間デザイン

Spatial design promotes interaction and activities between people in public spaces

Do you feel awkward when using public spaces?

Do you want to interact with others in public spaces? We can help you!

公共空間を利用する際、気まずさを感じますか？

公共空間で他の人と交流したいですか？ この研究がお手伝いできます！

コロナ禍で人との距離を保つ必要がある中、私は留学生として豊島区で一人暮らしをしました。狭い居住空間のため、外に出て公園でゆっくり過ごしたいと考えました。しかし、公共の場を自由に利用したり、知らない人と交流したりするのは簡単ではないことに気づきました。

デザイン学生として、知らない人同士でも同じ場所で安心して交流できるような、空間を通じて人々が交流できるパブリックパビリオンを作りたいと考えます。

豊島区の舞台劇のテーマに基づいて、豊島区内の公共空間を五か所に分けて活用します。それぞれの提案場所には、カーテンシアター、楽しみキャラクター、キャンプファイア、回想、影絵など異なるテーマがあり、さまざまな機能やインタラクション方法が備わります。このコンセプトの由来は、舞台の主人公と自分を自由に比較してもらいたいという思いからです。

なぜなら、パビリオン型や作品のデザインを通じて都市の人々の交流や活動を促進する空間を積極的に提案しているからです。通行しやすい場所に設置し、公共空間で人々が安心して見たり聞いたり活動したりすることで、人と人の交流の機会を増やし、集めることを目指します。